

下井草図書館おたより

ブック

カフェ

BOOK CAFE



平成29年2月号

〈今月の特集〉

「日本」.....	2
新着図書案内	4
重点展示	6
今、注目の本	7



2月11日の建国記念の日をちなみ、
日本の歴史や文化、伝統についての本を紹介します。

国民の祝日と日本の文化

【著】生方 徹夫
【刊】モラロジー研究所

元日、建国記念の日、ひな祭り、お花見、憲法記念日、お盆、体育の日、天皇誕生日…。1月から12月までの国民の祝日と日本の文化について解説します。先人の心を伝える四季折々のならわし・しきたりがわかる一冊。

日本の地名

【著】楠原 佑介
【刊】河出書房新社

富士山の「ふじ」は「不死、不二」ではなく植物の「節」だった！すでに世間で通説・定説として扱われている地名の解釈に疑問を呈し、著者自身による新解釈を提案する。『東京新聞』サンデー版をもとに書籍化。

くらべる東西

【著】おかべ たかし
【刊】東京書籍

桜餅、タクシー、いなり寿司から、銭湯、座布団、縄文土器まで、34組の東と西の文化・風俗の違いを紹介。違いが一目で分かる写真を掲載し、それぞれの特徴を解説する。

ニッポン人のための
TOKYO ぶらり再発見

【著】「江戸楽」編集部
【刊】メイツ出版

東京は、日本人からすると「なぜ外国人が注目？」というスポットや、外国人から人気と聞いて改めて魅力を再発見できるスポットが溢れている。ユニークな視点で、よりディープに東京を案内する。データ:2015年9月現在。

へんな日本美術史

【著】山口 晃
【刊】祥伝社

デッサンなんか関係ないと云わんばかりのへんな日本人の絵、そして西洋的写実を知ってしまった絵師達の苦悩と試行錯誤…。絵描きの視点だからこそ見えてきた、まったく新しい日本美術史を綴る。図版も多数掲載。

世界カワイイ革命

【著】櫻井 孝昌
【刊】PHP 研究所

ロリータ服で地下鉄に乗るフランス人、なんちゃって制服に身を包んだタイ人…。世界中の女の子が「カワイイ」と支持する原宿ファッションを中心に、不況脱出のカギとなる「カワイイ」の実情を探る。

日本語どっち!?

【著】北原 保雄
【刊】金の星社

家族みんなでクイズにチャレンジ！正しい言葉使いや、同音異義語、間違えやすい漢字やことわざなど、基本的な0日本語が楽しみながら身につく一冊。送り仮名、仮名づかい、四字熟語、カタカナ語等のミニクイズも掲載

江戸の食文化

【著】原田 信男
【刊】小学館

1日3食の生活習慣、高級料亭から屋台まで豊富な外食産業、旅行先で楽しむ名物料理など、現代日本人の食生活が形づくられた江戸時代。四季を大切にし、土地に根ざした食材と調理法を工夫した江戸の食文化を紐解く。

ニッポンの手仕事

【刊】柘出版社

日常使いできるモダン工芸を紹介し、全国のうつわの伝統と現代の姿を詳細に解説。知っておきたい伝統工芸データブック、沖縄・読谷の琉球民藝、東京うつわ名店案内、陶器市カレンダーなども収録する。

日本の笑い

【著】コロナ・ブックス
【刊】平凡社

姿や表情がユーモラスな高僧、擬人化された動物や昆虫、奇妙な妖怪や鬼の姿…。江戸時代を中心にした、絵画・工芸・浮世絵の作品の中から、滑稽やおどけといった、先人たちが仕掛けた「笑い」の場面を紹介する。

新着図書案内



下井草図書館に新しく入った図書をご紹介します。新着図書は毎週火曜日と金曜日の夕方に新着コーナーへ並びます。

世界植物記

【著】木原 浩
【刊】平凡社

写真家・木原浩が不思議、巨大、世界一な植物を探して、世界の境界を歩き回った記録。アフリカ・南アメリカ編は、ソコトラ島、ケニア山、ナミブ砂漠、ケープ地方、マダガスカル島、パタゴニアなどの植物を収録。

禅と掃除

【著】栞野 俊明
【刊】祥伝社

曹洞宗徳雄山建功寺住職の栞野俊明が、掃除の専門家である沖幸子とともに、禅の考え方を交えながら、簡素に生きるための片づけと掃除の方法、さらにはシンプルで心豊かな暮らしを実現するための様々な提案やヒントを紹介。

冤罪

【著】石井 一
【刊】産経新聞出版

アメリカは田中角栄の何が目障りだったか。側近としてロッキード裁判に深くかかわった著者が、アメリカの真意、ロッキード事件の真相、間近で見た「角栄」という人物について明らかにする。

著名人の切手と手紙

【著】日本郵趣出版
【刊】郵趣サービス社

切手の豊かさ、手紙文化の大切さを、著名人というテーマを通して味わい楽しむ本。著名人の手紙、その人の肖像や作品をモチーフにした切手を紹介するほか、日本の著名人切手をまとめた切手人名録、切手の博物館ガイドも収録。

観光列車が旅を変えた

【著】堀内 重人
【刊】交通新聞社

観光列車の歴史を概観し、SLやトロッコ、グルメ列車といった観光列車の代表的な事例を写真を交えて紹介。事業者と地元との連携にも注目する。観光列車の進化形「クルーズトレイン」の現状と展望についても考える。

殿、ご乱心でござる

【著】中山 良昭
【刊】洋泉社

仁義なき兄弟の跡目争い、幕府からのプレッシャーに耐え切れず乱心する若殿、正室・側室の世継ぎをめぐる愛憎ドラマ…。乱心・刃傷・不正・領地返上等により歴史から消された藩主たちが起こした仰天な事件の数々を紹介。



カミュを読む

【著】三野 博司
【刊】大修館書店

激動の20世紀を生きた「不条理」と「反抗」の作家、アルベール・カミュ。その生涯を紹介しつつ、処女作から遺稿までを丹念に解きほぐす。混迷の時代にこそ読み継がれるべき名作群が浮かび上がる。

熱闘！介護実況

【著】松本 秀夫
【刊】バジリコ

ダメ息子、同居介護を決意する！1回表から9回裏まで、母が逝くまでの7年間の介護を、人気実況アナウンサー・松本秀夫が中継する。悪戦苦闘、泣き笑いのヒューマンドキュメント。

文庫本宝船

【著】坪内 祐三
【刊】本の雑誌社

山口昌男、西村賢太、サリンジャー、菊地成孔、マルクス、石井輝男、古今亭志ん朝…。登場冊数300超。ジャンルを横断し、読みどころを鋭く解き明かす、全方位的文庫本ガイド。『週刊文春』連載を単行本化。

悪癖の科学

【著】リチャード・スティーヴンズ
【訳】藤井 留美
【刊】紀伊國屋書店

汚い言葉、危険運転、ストレス、妄想、死…。世間では、マイナスイメージで見られていることにも、隠された利点があるのではないかとイグ・ノーベル賞受賞の心理学者が、科学のニッチと謎多き人間の深奥に迫る。

名著いつき読み

【刊】日経BP社

夏目漱石「それから」「こころ」「道草」、アインシュタイン「相対性理論」など、世界の名著のエッセンスをわかりやすく紹介。聖書入門、古事記入門も収録。『日経おとなのOFF』掲載記事を加筆・再編集し書籍化。

自分史上最多ごはん

【著】小石原 はるか
【刊】マガジンハウス

これまでの人生で最もたくさん食べた料理は？あるゆるジャンルの食通75人が偏愛する、繰り返し食わずにはいられないお店のメニューを紹介します。『BRUTUS』連載を書籍化。データ:2016年8月現在。

重点展示



下井草図書館では「生活における健康」をテーマに、隔月ごとに内容を変えて展示をしています。その中から数冊をご紹介します。

今回のテーマ

一年を振り返って

朝に効く薬膳 夜に効く薬膳

【著】 杏仁 美友
【刊】 大泉書店

「眠気を覚ます」「二日酔いを解消する」といった「朝」に特化した薬膳と、「疲労を回復する」「イライラを解消する」といった「夜」に特化した薬膳を紹介。身近にある食材を使い、シンプルに簡単に作れます。

健康寿命を延ばす脳 &カラダ活性化計画

【刊】 NHK 出版

生涯現役でいるために、どうすれば脳とカラダを維持できるのか。脳の活性化法と、毎日の食事のコツを紹介する。充実したセカンドライフを送る提案も満載。チェック欄あり。NHK「団塊スタイル」をもとに書籍化。

筋トレ以前の からだの常識

【著】 平石 貴久
【刊】 講談社

スポーツ力を増したい、たるみを引き締めたい…。けど、どんなに鍛えてもからだのしくみを知らなきゃ効果は上がらない! 運動効果を上げる早道や、からだのしくみなどに関する基本知識 195 を紹介します。

あなたの人生を 変える睡眠の法則

【著】 菅原 洋平
【刊】 自由国民社

睡眠の「リズム」を活用するだけで、心も体も大きく変わる! 誰でもすぐできる、医療現場で実証済みの科学的快眠習慣を紹介。作業療法士によるアクティブスリープのすすめ。

※展示コーナーの設置場所やご不明な点はスタッフまでお気軽におたずね下さい。

今、注目の本



予約の多い人気本や、メディアで紹介された話題の本、大きな賞を獲った作品などをご紹介します。

芥川賞
受賞!

しんせかい【著】 山下 澄人【刊】 新潮社

19歳の山下スミトは、演劇塾で学ぶため北を目指す。たどり着いた先の<谷>では、俳優や脚本家志望の若者たちが自給自足の共同生活を営んでいた…。文学界の異端者が自らの原点を描き出す。

直木賞
受賞!

蜜蜂と遠雷【著】 恩田 陸【刊】 幻冬舎

養蜂家の父とともに各地を転々とし、自宅にピアノを持たない少年、かつての天才少女、サラリーマン…。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。

予約
多数本!

罪の声【著】 塩田 武士【刊】 講談社

父の遺品の中からカセットテープを見つけた俊也。幼い自分の声の音声は31年前の未解決事件で恐喝に使われた録音テープと同じだった…。「グリコ・森永事件」をモデルにした長編小説。

予約
多数本!

みかづき【著】 森 絵都【刊】 集英社

昭和36年。小学校用務員の吾郎は、勉強を教えていた児童の母親・千明に誘われ、学習塾を立ち上げる。千明と結婚し、家族になった吾郎。塾も順調に成長するが、予期せぬ波瀾が2人を襲う…。

予約
多数本!

「いい質問」が人を動かす【著】 谷原 誠【刊】 文響社

人を動かすには命令してはいけません。質問をすることです…。「いい質問」に人は必ず反応する。気鋭の弁護士が実際に使っている、取引先、部下、夫婦、嫌いな人など、全ての人間関係に役立つ究極の質問術を伝授。

2017年 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	② 休館日	3	4
5 ★	6	7	8	9	10	11 ★
12 ★	13	14	15	⑬ 休館日	17	18
19 ★	20	21	22	23	24	25
26 ★	27	28				

開館時間 月～土：午前9時～午後8時 ★印のついている日
日・祝：午前9時～午後5時 は午後5時閉館です
休館日：毎月第1・第3木曜日

子ども向け行事の詳細については、児童用おたより『しもいちくん』をご覧ください。

発行： 杉並区立下井草図書館
杉並区下井草3-26-5
Tel .03-3396-7999